

レクチャー & グループワーク

# 読まれる英文 CSR レポートの作り方

～日本企業の「残念な直訳レポート」とは？～



## 開催要領

◆日時 2016年11月11日(金) 10:00～12:00

◆会場 アイビーホール(表参道)

◆講師

赤羽 真紀子氏 CSR アジア 日本代表



あかばね まきこ：スターバックスコーヒージャパン、セールスフォース・ドットコム、日興アセットマネジメントの各社でCSR関連部署の立ち上げを手がける。明治学院大学、立教大学、慶應義塾大学、国際基督教大学(ICU)、世界銀行、ブリティッシュ・カウンシルをはじめ国内外における講演多数。企業が発行するCSR報告書の第三者意見の執筆も多く、企業からCSRの有識者として意見を求められることも多い。NPO法人国際協力NGOセンター(JANIC)の「NGOと企業の連携推進ネットワーク」のアドバイザー、ウォーターエイド・ジャパンの理事も務める。

◆受講料 正会員：21,600円(本体20,000円) / 一般：27,000円(本体25,000円)

※当会主催「CSR推進フォーラム」今期のメンバーは無料

◆定員 30名

## プログラム

10:00～11:00

第1部 基本解説

読まれる、評価される英文 CSR レポートの作り方

11:00～12:00

第2部 グループワーク

参加者が持ち寄った英文 CSR レポートを相互評価

※英文 CSR レポートをご持参いただけます。

- 直訳された残念な英文の実例
- 英文 CSR レポートの読者像の想定は？
- 「井の中の蛙」で「高飛車」と受け取られかねない日本企業
- 避けたい ガラパゴス化

## 参加要領

1. 当会 Web サイトからオンラインで

<https://www.bri.or.jp> または **企業研究会** で検索、  
 トップページ「セミナー・会員研究会」から

2. 申込書を FAX で

**FAX 03-5215-0951** \*番号間違いにご注意ください。

◆お申込、お問合わせ

一般社団法人 企業研究会 事業開発部

担当：鎌田 [kamata@bri.or.jp](mailto:kamata@bri.or.jp)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2

麹町 M-SQUARE 2F

TEL:03-5215-3513 FAX : 03-5215-0591

事業コード 161636 11/11 読まれる英文 CSR レポートの作り方 <申込書>			
会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
所属 役職		フリガナ	
		氏名	
E-mail			
所属 役職		フリガナ	
		氏名	
E-mail			

\*ご記入頂いた個人情報は、本セミナーに関する連絡及び当会主催事業のご案内に利用させていただきます。